



■ ハブクラゲ発生注意報

沖縄県の海には、猛毒を持つハブクラゲが生息し、6月初め頃から人体へ影響を及ぼす大きさに急激に成長します。この時期は、海水浴、マリレジャー等で海への出入りが多く、年間100人前後の刺症被害が発生しています。

ハブクラゲ刺症を未然に防ぐには、

- ① 海水浴をする場合は、肌の露出を避け、ハブクラゲ侵入防止ネットの内側で泳ぎましょう。
- ② 海に出かける際には、酢（食酢）を持参しましょう。

ハブクラゲに刺された場合は、落ち着いて対処し、

- ① まずは海から上がり、激しい動きをしないで、近くにいる人に助けを求めましょう。
- ② 刺された部分はこすらずに、酢（食酢）をたっぷりかけて触手を取り除いた後、氷や冷水で冷やしましょう。
- ③ 応急処置をし、医療機関で治療を受けるようにしましょう。



■ 海上保安学校学生採用試験

責任感、チームワーク、冒険心。
海上保安官という選択。

詳細は海上保安庁
ホームページを
ご参照ください。

ホームページ



受験申込み



オンライン
説明会の
申込み



■ 恩納村で働いてみませんか

村内求人情報 恩納ナビワーク

※恩納村商工会ホームページにて掲載の
求人情報です。

職種…接客・サービス、事務、
医療・看護・介護、
販売など

求人検索は
こちら



人口と世帯

2025年4月末現在

()は前月比

男	5,792人	(+28)
女	5,514人	(+18)
人口	11,306人	(+46)
世帯数	6,186世帯	(+62)

■ ご寄付ありがとうございます。

●恩納村社会福祉協議会へ

一般寄付

・〇IST職員 様……………1万5千円

■ 令和7年ハブ咬症注意報

5月1日～6月30日



本県には、猛毒を有するハブが生息し、年間40人～60人のハブ咬症患者が発生しています。

気温が暖かくなりハブの行動が活発になるこの時期に、ハブ咬症被害が多く発生しています。田畑や山野、草地への出入りや、夜間に歩行する際には十分に注意しましょう。

ハブによる咬症被害は、未然に防止できます。

草刈りやネズミの駆除など敷地内の環境整備を行い、ハブが生息・侵入しにくい環境を整えましょう。

もし、ハブに咬まれたら

激しい動きをしないで、身近な人に助けを求め、早急に医療機関で治療を受けましょう。

問 村民課 ☎ 966-1205

■ あなたは知ってる？ 電波のルール

電波利用環境保護周知啓発強化期間 6月1日～6月10日

電波利用のルール

①無線機器の使用には「技適マーク」の確認を！

②電波の利用には、原則、免許が必要です！

③外国規格の無線機器にご注意！

不法電波でこのような重大な問題が起こります

・携帯電話やテレビ・ラジオに障害を与えるなど、日常生活に影響を及ぼします。

・警察、消防、救急、飛行機など人命にかかわる重要な無線通信を妨害し、私たちの生活を脅かします。

問 総務省沖縄総合通信事務所

監視調査課

☎ 865-2308

